

令和6度和歌山県立桐蔭中学校スクールプラン

和歌山県学校教育目標

- 未来を拓く「知・徳・体」をバランスよく備えた人を育てる
- 信頼される質の高い教育環境を整える
- 子どもたちの成長を支えるコミュニティを構築する

保護者・地域の願い

- こどもの学力・学ぶ力を伸ばして欲しい
- お互いを認め切磋琢磨し合う学校にしてほしい
- 地域に誇りをもち、国際的な視野にも富み、これからのグローバル社会のリーダーとして活躍してほしい

【学 校 教 育 目 標】

- ・自ら人生を切り拓く人を育てる
- ・改革への情熱と伝統を重んじる心を育てる

【めざす児童（生徒）像】

- ・「文武両道」を実践しながら人間性を高め、これからのグローバル社会でトップリーダーとして活躍・貢献しようとする気概を持つ生徒
- ・自己の在り方生き方についてよく考え、自分自身を成長させることを意識し、地道な努力を重ねる生徒
- ・自主活動に主体的に取り組み、意欲的かつ自律的に努力する生徒

前年度の学校評価

- 自発的な学習を促す授業を充実させ、国際的な視野を持たせる指導の充実に加えて生徒一人一人に応じて個性と学力を最大限に伸ばす指導を充実させる必要がある
- キャリア教育と関連した道德の授業の一層の充実を図る必要がある
- アンケートを有効に活用し、専門家の助言を受けながら、個に対応し生徒の自立を促す指導を充実させる必要がある

児童（生徒）の実態

- 基本的な生活習慣が身につき、資質・能力の高い生徒が多い
- 基礎的な学力が定着している
- 高い志や目標をもち自ら研鑽に励む生徒を多く育てることが課題である

重点目標

確かな学力の向上

- 基礎・基本の確かな定着
- 個性と学力を最大限に伸ばす指導の充実
- 自発的な学習を促す授業の充実

豊かな心の育成

- 道德・人権教育の充実
- 自己肯定感を高める
- 国際的視野を高める取組の充実
- いじめの未然防止、早期発見

健やかな体の育成

- 基本的生活習慣の確立
- 生徒の自主企画の充実
- 危機回避能力の育成

地域に開かれた学校

- 地域の資源活用の推進
- 家庭・PTA・地域との連携充実

具体的な取組

- 定期考査問題の事前作成等、各単元で生徒に身に付けさせる内容を明確にした単元の指導計画を作成する
- 授業のねらいを明確にし、学び合い切磋琢磨する学習活動を充実させ、自発的な学習を促す授業を進める。
- 定期考査の振り返りシートに加え、全国学調や県学習到達度調査(の分析により、学習への取り組み方の改善に役立てるよう指導する。

- 道德の授業や面談を充実させ、自己肯定感を高める取組を進める
- 個に応じた指導や生徒の自立を促す指導の充実に努める
- 国際的視野を高めるプログラムを積極的に周知する
- 情報モラルやネット社会に潜む危険性について、学ぶ機会をもつ
- いじめアンケートを複数回実施し、未然防止・早期発見・対応に努める

- 各種アンケートを有効に活用し、基本的生活習慣を確立させる取組を進める
- 専門委員会を定期的に行い、生徒会行事や学校行事で、生徒が企画・交流する主体的な学びの機会や体育的活動の機会をもつ
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する

- 授業のゲストティーチャー、読み聞かせボランティア、クラブ講師等の人材や、地域の自然・文化を積極的に活用する
- 各種便り、HP等を通して積極的に学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極的に公開し、提言を受け、改善を加えていく
- PTAの活動を活用して、保護者や地域との交流を深める

指標

- ・アンケートの「話し合う活動を通じて、自分の考えを深め、広げる」、「授業で感じた疑問点を調べ、更に深める」の項目で、それぞれ肯定的評価95%以上、75%以上を目指す

- ・「心のとびら」、「希望への架け橋」を積極的に活用する
- ・アンケートの「お互いを大切にしようとする雰囲気があると思いますか」、「学校・学級は居心地のいい場所ですか」の項目で、肯定的評価95%以上を目指す

- ・各種アンケート分析に基づく、生徒への働きかけ回数の増加
- ・アンケートの「生徒の活躍できる場が多いと思いますか」「災害や不審者への対応の指導ができています」の項目で95%以上を目指す

- ・地域の人材や文化施設等を活用した授業(オンライン含む)の実施回数
- ・ホームページに紹介した授業や行事・PTA活動等の記事の増加
- ・保護者、地域人材を活用した授業の実施回数の増加

◎：特に重点的に取り組むこと